



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

コード番号 8316 URL <https://www.smfg.co.jp>

代表者 (役職名) 執行役社長

(氏名) 太田 純

問合せ先責任者 (役職名) 財務部副部長

(氏名) 青山 教行

TEL 03-3282-8111

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

特定取引勘定設置の有無

有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,902,307	△15.0	711,018	△23.7	512,812	△27.1
2020年3月期	4,591,873	△4.4	932,064	△17.9	703,883	△3.1

(注) 包括利益 2021年3月期 1,465,014百万円 (292.8%) 2020年3月期 372,971百万円 (△53.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	374.26	374.08	4.6	0.3	18.2
2020年3月期	511.87	511.57	6.6	0.4	20.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 24,972百万円 2020年3月期 56,051百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	242,584,308	11,899,046	4.9	8,629.73
2020年3月期	219,863,518	10,784,903	4.9	7,827.50

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,826,418百万円 2020年3月期 10,719,969百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	18,795,951	△7,679,878	△562,580	66,811,212
2020年3月期	7,087,460	△3,011,660	△1,024,554	56,097,807

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	90.00	—	100.00	190.00	260,205	37.0	2.4
2021年3月期	—	95.00	—	95.00	190.00	260,381	50.8	2.3
2022年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00		45.7	

(注)「配当性向(連結)」は、普通株式配当金総額を親会社株主に帰属する当期純利益で除して算出しております。

(注)「純資産配当率(連結)」は、普通株式配当金総額を((期首自己資本+期末自己資本)÷2)で除して算出しております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	600,000	17.0	437.82

(注) 予想1株当たり当期純利益は、予想親会社株主に帰属する当期純利益を2021年3月期末の発行済普通株式数(除く自己株式)で除して算出しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.2「1.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期	1,374,040,061 株	2020年3月期	1,373,171,556 株
2021年3月期	3,612,302 株	2020年3月期	3,645,043 株
2021年3月期	1,370,213,741 株	2020年3月期	1,375,118,034 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】P.15「(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	483,459	△42.0	288,137	△54.9	279,402	△55.6	281,966	△55.7
2020年3月期	833,835	59.6	639,310	83.7	629,263	84.4	636,128	34.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	205.78	205.68
2020年3月期	462.60	462.33

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	15,025,382		5,983,656		39.8	4,364.96		
2020年3月期	14,225,470		5,966,267		41.9	4,354.94		

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,981,865百万円 2020年3月期 5,964,203百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、当社の財政状態及び経営成績に関する当社及び当社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社は、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社が公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
（1）会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	2
（2）（1）以外の会計方針の変更	2
2. 経営成績	3
（1）経営成績に関する分析	3
（2）財政状態に関する分析	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表	5
（1）連結貸借対照表	5
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
（3）連結株主資本等変動計算書	10
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	12
（5）連結財務諸表に関する注記事項	14
（継続企業の前提に関する注記）	14
（セグメント情報）	14
（1株当たり情報）	15
（重要な後発事象）	15

※ （別添資料）2020年度決算説明資料

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

時価の算定に関する会計基準等

当社は、「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という）及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日）を当連結会計年度の期首から適用しております。

これに伴い、その他有価証券のうち市場価格のある株式（外国株式を含む。以下同じ）の評価について、期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づく時価法から、期末日の市場価格等に基づく時価法に変更しております。また、デリバティブ取引の評価について、自らの信用リスクや相手先の信用リスク等を時価に反映する手法を導入しております。

市場価格のある株式の評価については、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従い、当連結会計年度の期首から将来にわたって新たな会計方針を適用しております。また、デリバティブ取引の評価については、時価算定会計基準第20項に定める経過的な取扱いに従い、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当連結会計年度の期首の「利益剰余金」に加減しております。

この結果、当連結会計年度の期首の「特定取引資産」が66,010百万円減少、「その他資産」が29,768百万円減少、「繰延税金資産」が2,306百万円増加、「特定取引負債」が21,557百万円減少、「その他負債」が14,495百万円減少、「繰延税金負債」が15,570百万円減少、「利益剰余金」が41,849百万円減少、「1株当たり純資産額」が30円56銭減少しております。

(2) (1) 以外の会計方針の変更

割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更

当社は、割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準について、リース業務を行う三井住友ファイナンス&リース株式会社（以下、「SMFL」）が「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号 2011年3月25日）に基づいて採用していた、割賦契約による支払期日を基準として当該経過期間に対応する割賦売上高及び割賦原価を総額で計上する方法を適用していましたが、当連結会計年度の期首より、割賦売上高より割賦原価を控除した純額を「延払利息」として計上する方法に変更しております。

この変更は、SMFLが持分法適用の関連会社となったこと等により、金融型割賦販売取引の資金取引としての側面を適切に連結財務諸表に反映させるために行うものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用しており、前連結会計年度については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「経常収益」、「経常費用」及び「その他業務費用」はそれぞれ722,440百万円減少、「資金運用収益」は30,335百万円増加、「その他業務収益」は752,775百万円減少しておりますが、「経常利益」、「税金等調整前当期純利益」、「当期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」に与える影響はありません。また、前連結会計年度の期首の純資産に対する累積的影響額はありません。

2. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度の連結業務純益は、資産運用ビジネスや海外証券ビジネスが堅調に推移したことや、市場事業部門による機動的なポートフォリオ運営が奏功したこと等により連結粗利益が増益となった一方、SMBC Aviation Capital Limited やアジア出資先でのクレジットコストの増加を主因に持分法による投資損益が減益となったこと等から、前連結会計年度比 10 億円減益の 1 兆 840 億円となりました。

与信関係費用は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外でコストが発生したことに加え、将来のコスト発生に備えた予防的引当を計上したこと等から、前連結会計年度比 1,899 億円増加の 3,605 億円となりました。

以上の結果、経常利益は前連結会計年度比 2,210 億円減益の 7,110 億円となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社ののれんの減損損失を計上したこと等により、前連結会計年度比 1,911 億円減益の 5,128 億円となりました。

【連結】

(単位:億円)

	2020年度	
		前年度比
連結業務純益	10,840	△ 10
連結粗利益	28,062	+ 376
営業経費	△ 17,471	△ 75
持分法による投資損益	250	△ 311
与信関係費用	△ 3,605	△ 1,899
経常利益	7,110	△ 2,210
親会社株主に帰属する当期純利益	5,128	△ 1,911

【三井住友銀行単体】

業務純益 (注)	6,652	+ 612
業務粗利益	14,817	+ 697
経費 (除く臨時処理分)	△ 8,165	△ 84
与信関係費用	△ 2,427	△ 1,931
経常利益	4,361	△ 479
当期純利益	3,380	+ 207

(注)業務純益:一般貸倒引当金繰入前

②2022年3月期の業績予想

通期の業績は、親会社株主に帰属する当期純利益 6,000 億円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①業容

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末比 22 兆 7,208 億円増加の 242 兆 5,843 億円となりました。

主要な勘定残高といたしましては、貸出金は前連結会計年度末比 2 兆 6,151 億円増加の 85 兆 1,327 億円となりました。また、預金は前連結会計年度末比 14 兆 9,839 億円増加の 142 兆 262 億円となりました。

②純資産

当連結会計年度末の純資産額は、前連結会計年度末比 1 兆 1,141 億円増加の 11 兆 8,990 億円となりました。そのうち株主資本は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上や剰余金の配当等の結果、前連結会計年度末比 1,591 億円増加の 9 兆 5,134 億円となりました。

③キャッシュ・フロー

当連結会計年度のキャッシュ・フローは、資金の運用・調達や貸出金・預金の増減等の「営業活動によるキャッシュ・フロー」が前連結会計年度比 11 兆 7,085 億円増加の 18 兆 7,960 億円、有価証券の取得・売却や有形固定資産の取得・売却等の「投資活動によるキャッシュ・フロー」が同 4 兆 6,682 億円減少の△7 兆 6,799 億円、配当金の支払等の「財務活動によるキャッシュ・フロー」が同 4,620 億円増加の△5,626 億円となりました。その結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末比 10 兆 7,134 億円増加の 66 兆 8,112 億円となりました。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準を適用しております。

なお、当社は、ニューヨーク証券取引所に米国預託証券(ADR)を上場しておりますことから、別途国際会計基準(IFRS)による連結財務諸表を作成するとともに、将来のIFRS適用に向けた検討を行っております。

4. 【連結財務諸表】

(1) 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日現在)	当連結会計年度 (2021年3月31日現在)
資産の部		
現金預け金	61,768,573	72,568,875
コールローン及び買入手形	896,739	2,553,463
買現先勘定	8,753,816	5,565,119
債券貸借取引支払保証金	5,005,103	5,827,448
買入金銭債権	4,559,429	4,665,244
特定取引資産	7,361,253	6,609,195
金銭の信託	353	309
有価証券	27,128,751	36,549,043
貸出金	82,517,609	85,132,738
外国為替	2,063,284	2,173,189
リース債権及びリース投資資産	219,733	236,392
その他資産	8,298,393	8,590,785
有形固定資産	1,450,323	1,458,991
貸貸資産	506,755	465,147
建物	341,505	370,531
土地	423,346	457,920
リース資産	28,933	23,589
建設仮勘定	46,138	17,394
その他の有形固定資産	103,645	124,408
無形固定資産	753,579	738,759
ソフトウェア	440,407	475,360
のれん	194,289	147,508
リース資産	986	769
その他の無形固定資産	117,896	115,120
退職給付に係る資産	230,573	565,534
繰延税金資産	26,314	29,840
支払承諾見返	9,308,882	9,978,396
貸倒引当金	△479,197	△659,017
資産の部合計	219,863,518	242,584,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日現在)	当連結会計年度 (2021年3月31日現在)
負債の部		
預金	127,042,217	142,026,156
譲渡性預金	10,180,435	12,570,617
コールマネー及び売渡手形	3,740,539	1,368,515
売現先勘定	13,237,913	15,921,103
債券貸借取引受入担保金	2,385,607	2,421,353
コマーシャル・ペーパー	1,409,249	1,686,404
特定取引負債	6,084,528	5,357,649
借入金	15,210,894	17,679,690
外国為替	1,461,308	1,113,037
短期社債	379,000	585,000
社債	9,235,639	9,043,031
信託勘定借	1,811,355	2,321,223
その他負債	7,011,967	7,741,638
賞与引当金	73,868	89,522
役員賞与引当金	3,362	4,408
退職給付に係る負債	35,777	35,334
役員退職慰労引当金	1,270	1,081
ポイント引当金	26,576	24,655
睡眠預金払戻損失引当金	4,687	9,982
利息返還損失引当金	142,890	140,758
特別法上の引当金	3,145	3,902
繰延税金負債	257,384	532,193
再評価に係る繰延税金負債	30,111	29,603
支払承諾	9,308,882	9,978,396
負債の部合計	209,078,615	230,685,262
純資産の部		
資本金	2,339,964	2,341,274
資本剰余金	692,003	693,205
利益剰余金	6,336,311	6,492,586
自己株式	△13,983	△13,698
株主資本合計	9,354,296	9,513,367
その他有価証券評価差額金	1,371,407	2,094,605
繰延ヘッジ損益	82,257	14,723
土地再評価差額金	36,878	36,251
為替換算調整勘定	△32,839	40,390
退職給付に係る調整累計額	△92,030	127,080
その他の包括利益累計額合計	1,365,673	2,313,051
新株予約権	2,064	1,791
非支配株主持分	62,869	70,836
純資産の部合計	10,784,903	11,899,046
負債及び純資産の部合計	219,863,518	242,584,308

(2) 【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	4,591,873	3,902,307
資金運用収益	2,486,699	1,853,039
貸出金利息	1,693,016	1,367,726
有価証券利息配当金	346,822	283,786
コールローン利息及び買入手形利息	15,890	11,896
買現先利息	31,449	10,056
債券貸借取引受入利息	21,247	4,407
預け金利息	80,924	17,891
リース受入利息	7,307	6,540
延払利息	30,335	24,712
その他の受入利息	259,705	126,021
信託報酬	4,701	4,895
役務取引等収益	1,287,538	1,298,373
特定取引収益	262,826	199,647
その他業務収益	297,290	365,761
賃貸料収入	39,123	32,155
その他の業務収益	258,166	333,606
その他経常収益	252,816	180,589
償却債権取立益	12,414	12,850
その他の経常収益	240,401	167,739
経常費用	3,659,809	3,191,288
資金調達費用	1,179,770	517,822
預金利息	441,477	152,094
譲渡性預金利息	131,849	35,876
コールマネー利息及び売渡手形利息	10,284	1,786
売現先利息	131,320	7,097
債券貸借取引支払利息	1,111	203
コマーシャル・ペーパー利息	31,525	6,029
借入金利息	57,632	37,667
短期社債利息	29	63
社債利息	220,874	204,509
その他の支払利息	153,666	72,492
役務取引等費用	204,188	204,352
その他業務費用	186,511	193,354
賃貸原価	26,514	23,419
その他の業務費用	159,997	169,935
営業経費	1,739,603	1,747,144
その他経常費用	349,734	528,613
貸倒引当金繰入額	70,571	233,875
その他の経常費用	279,163	294,737
経常利益	932,064	711,018

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	23,896	9,440
固定資産処分益	1,855	9,035
その他の特別利益	22,040	404
特別損失	67,314	48,222
固定資産処分損	1,910	4,939
減損損失	65,106	42,525
金融商品取引責任準備金繰入額	297	757
税金等調整前当期純利益	888,646	672,237
法人税、住民税及び事業税	213,526	225,523
法人税等調整額	△45,842	△69,177
法人税等合計	167,684	156,346
当期純利益	720,962	515,890
非支配株主に帰属する当期純利益	17,078	3,077
親会社株主に帰属する当期純利益	703,883	512,812

【連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	720,962	515,890
その他の包括利益	△347,990	949,124
その他有価証券評価差額金	△314,792	718,428
繰延ヘッジ損益	166,177	△82,494
土地再評価差額金	△39	—
為替換算調整勘定	△74,052	80,177
退職給付に係る調整額	△84,420	217,424
持分法適用会社に対する持分相当額	△40,864	15,587
包括利益	372,971	1,465,014
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	355,302	1,460,228
非支配株主に係る包括利益	17,669	4,785

(3) 【連結株主資本等変動計算書】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,339,443	739,047	5,992,247	△16,302	9,054,436
当期変動額					
新株の発行	521	521			1,043
剰余金の配当			△255,834		△255,834
親会社株主に帰属する当期純利益			703,883		703,883
自己株式の取得				△100,088	△100,088
自己株式の処分		△250		733	483
自己株式の消却		△101,673		101,673	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△47,565			△47,565
連結子会社の減少に伴う減少			△945		△945
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少			△679		△679
土地再評価差額金の取崩			△435		△435
利益剰余金から資本剰余金への振替		101,923	△101,923		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	521	△47,044	344,064	2,318	299,860
当期末残高	2,339,964	692,003	6,336,311	△13,983	9,354,296

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,688,852	△54,650	36,547	50,379	△7,244	1,713,884	4,750	678,540	11,451,611
当期変動額									
新株の発行									1,043
剰余金の配当									△255,834
親会社株主に帰属する当期純利益									703,883
自己株式の取得									△100,088
自己株式の処分									483
自己株式の消却									—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動									△47,565
連結子会社の減少に伴う減少									△945
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少									△679
土地再評価差額金の取崩									△435
利益剰余金から資本剰余金への振替									—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△317,445	136,907	331	△83,219	△84,785	△348,211	△2,685	△615,671	△966,568
当期変動額合計	△317,445	136,907	331	△83,219	△84,785	△348,211	△2,685	△615,671	△666,708
当期末残高	1,371,407	82,257	36,878	△32,839	△92,030	1,365,673	2,064	62,869	10,784,903

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,339,964	692,003	6,336,311	△13,983	9,354,296
会計方針の変更による累積的影響額			△41,849		△41,849
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,339,964	692,003	6,294,462	△13,983	9,312,447
当期変動額					
新株の発行	1,309	1,308			2,618
剰余金の配当			△267,143		△267,143
親会社株主に帰属する当期純利益			512,812		512,812
自己株式の取得				△61	△61
自己株式の処分		△65		347	281
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△106			△106
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少			△48,054		△48,054
土地再評価差額金の取崩			574		574
利益剰余金から資本剰余金への振替		65	△65		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,309	1,202	198,123	285	200,920
当期末残高	2,341,274	693,205	6,492,586	△13,698	9,513,367

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,371,407	82,257	36,878	△32,839	△92,030	1,365,673	2,064	62,869	10,784,903
会計方針の変更による累積的影響額									△41,849
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,371,407	82,257	36,878	△32,839	△92,030	1,365,673	2,064	62,869	10,743,054
当期変動額									
新株の発行									2,618
剰余金の配当									△267,143
親会社株主に帰属する当期純利益									512,812
自己株式の取得									△61
自己株式の処分									281
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動									△106
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少									△48,054
土地再評価差額金の取崩									574
利益剰余金から資本剰余金への振替									—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	723,198	△67,533	△627	73,229	219,110	947,377	△272	7,967	955,071
当期変動額合計	723,198	△67,533	△627	73,229	219,110	947,377	△272	7,967	1,155,992
当期末残高	2,094,605	14,723	36,251	40,390	127,080	2,313,051	1,791	70,836	11,899,046

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	888,646	672,237
減価償却費	209,198	207,815
減損損失	65,106	42,525
のれん償却額	17,533	19,365
段階取得に係る差損益 (△は益)	△22,040	△404
持分法による投資損益 (△は益)	△56,051	△24,972
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,411	177,227
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,103	15,158
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	201	1,061
退職給付に係る資産負債の増減額	101,532	△335,174
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△84	△235
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,627	△1,920
睡眠預金払戻損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,249	5,294
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,703	△2,132
資金運用収益	△2,486,699	△1,853,039
資金調達費用	1,179,770	517,822
有価証券関係損益 (△)	△143,877	△174,302
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△0	△0
為替差損益 (△は益)	118,815	△398,722
固定資産処分損益 (△は益)	54	△4,096
特定取引資産の純増 (△) 減	△1,859,195	578,416
特定取引負債の純増減 (△)	1,930,360	△223,323
貸出金の純増 (△) 減	△4,839,243	△2,316,636
預金の純増減 (△)	5,064,595	14,626,281
譲渡性預金の純増減 (△)	△982,400	2,388,038
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	4,844,384	2,454,998
有利息預け金の純増 (△) 減	△1,455,747	△10,577
コールローン等の純増 (△) 減	△812,970	1,377,379
債券貸借取引支払保証金の純増 (△) 減	△907,630	△822,344
コールマネー等の純増減 (△)	4,256,015	364,533
コマーシャル・ペーパーの純増減 (△)	△882,878	307,253
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	572,787	35,745
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△346,503	△110,014
外国為替 (負債) の純増減 (△)	296,890	△353,210
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	17,309	△3,878
短期社債 (負債) の純増減 (△)	294,500	206,000
普通社債発行及び償還による増減 (△)	152,729	△97,531
信託勘定借の純増減 (△)	458,581	509,868
資金運用による収入	2,501,815	1,909,880
資金調達による支出	△1,201,792	△559,951
その他	386,091	△189,032
小計	7,370,996	18,935,404
法人税等の支払額	△283,536	△139,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,087,460	18,795,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△35,544,708	△41,807,504
有価証券の売却による収入	23,204,983	17,221,557
有価証券の償還による収入	9,550,000	17,208,608
金銭の信託の増加による支出	△284	△0
金銭の信託の減少による収入	321	44
有形固定資産の取得による支出	△103,052	△145,946
有形固定資産の売却による収入	19,206	26,434
無形固定資産の取得による支出	△147,784	△178,765
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△17,365	△4,305
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	27,021	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,011,660	△7,679,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△8,000	—
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	139,405	194,103
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△113,000	△488,640
配当金の支払額	△255,771	△267,119
非支配株主からの払込みによる収入	—	100
非支配株主への払戻による支出	△436,500	—
非支配株主への配当金の支払額	△16,922	△1,244
自己株式の取得による支出	△100,088	△61
自己株式の処分による収入	483	281
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△234,159	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,024,554	△562,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74,480	159,912
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,976,764	10,713,405
現金及び現金同等物の期首残高	53,120,963	56,097,807
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	79	—
現金及び現金同等物の期末残高	56,097,807	66,811,212

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	ホールセール 事業部門	リテール 事業部門	グローバル 事業部門	市場事業部門	本社管理等	合計
連結粗利益	634,900	1,127,400	723,700	460,700	△140,513	2,806,187
営業経費	△299,900	△910,400	△383,300	△82,900	△70,644	△1,747,144
その他	53,500	2,200	26,300	35,700	△92,728	24,972
連結業務純益	388,500	219,200	366,700	413,500	△303,885	1,084,015

(注) 1. 損失の場合には、金額頭部に△を付しております。

2. 「その他」には、持分法による投資損益及び社内管理上の協働収益を含めております。

3. 「本社管理等」には、内部取引として消去すべきものを含めております。

4. 「国際事業部門」は、2020年4月1日付で「グローバル事業部門」へ名称変更しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
連結業務純益	1,084,015
その他経常収益(除く持分法による投資利益)	155,617
その他経常費用	△528,613
連結損益計算書の経常利益	711,018

(注) 損失の場合には、金額頭部に△を付しております。

(1株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	円	8,629.73
1株当たり当期純利益	円	374.26
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	374.08

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	512,812
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	512,812
普通株式の期中平均株式数	千株	1,370,213
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	△0
(うち連結子会社及び持分法適用の関連会社の潜在株式による調整額)	百万円	△0
普通株式増加数	千株	658
(うち新株予約権)	千株	658
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2021年3月31日現在)
純資産の部の合計額	百万円	11,899,046
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	72,627
(うち新株予約権)	百万円	1,791
(うち非支配株主持分)	百万円	70,836
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	11,826,418
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	1,370,427

(重要な後発事象)

重要な後発事象について記載すべきものではありません。